

# みずるべ

しんまる情報



新丸山ダムのキャラクター  
しんまるくん

## 発行

建設省中部地方建設局  
新丸山ダム工事事務所

# 16

## INFORMATION

建設省新丸山ダム工事事務所は地域の皆様や  
関連する方々との情報ネットワークとして、  
情報誌「みずるべ」を発行しております。  
今号は、「道路づくり」をテーマにしました。  
今後も内容をますます充実させていきたいと  
思っております。ご意見・ご感想がございま  
したら、ぜひお寄せください。



**ヤマセミ**  
山地の渓流、湖に生息するカワセミ科の鳥。丸山ダム周辺にも見られます。土の崖に横のトンネルを掘って巣を作り、水辺に突き出した枝や岩から川へ飛び込んで魚を捕まえます。冠のような頭の羽と「キャラッ、キャラッ」という鳴き声の特徴です。

### 新丸山ダム概要

新丸山ダム建設事業は、木曾川本川が濃尾平野に流れ出る手前の峡谷に設置されている丸山ダムを大規模に嵩上げて、洪水調節能力を大きく向上させようというものです。

我が国あるいは世界で大きな役割をになっている中部圏を支え、更に発展させてゆくための基盤施設として、木曾川の新たなカナメとして生まれかわる新丸山ダムは、極めて大きな役割を果たすこととなります。

### 『弘法様のお水』八百津町 ③

万病に効くと言われる清水。この水で目を洗うと、目の病気が直ったという話も残されています。お寺の境内にあり、周りには、持ち帰り用に小ビンが並べられています。



### 西行ゆかりの水 『杉山の清水』恵那市 ①

平安時代、恵那市に住んでいたとも言われる歌人・西行法師。西行が一口飲んで「実に甘くておいしい」と称賛したといわれています。以来、枯れることも、濁ることもなく湧き続けているそうです。岐阜県の名水に選定され、今も、多くの人々が汲みに訪れます。



### 『用心井戸』御嵩町 ④

江戸時代からこんこんと湧き出る井戸。昔から用心井戸として防火、飲料水などに大切に利用されています。



### 『一呑の清水』御嵩町 ⑤

岐阜県の名水に選定されているこの清水は、皇妹和宮親子内親王が將軍家へ降嫁のおりに、この清水を飲まれ、そのおいしさに大変喜ばれたという話が残されています。

※こうか=皇女・王女が臣下にとつぐこと

### 『噴清水』御嵩町 ⑥

うっそうとした森の中にひっそりとある小さな泉。岐阜県の名水に選定されているこの清水は、旧中山道を歩んだ旅人の疲れと渴きをいやしたことでしょう。

### 白狐温泉『神明水』瑞浪市 ⑦

『白キツネの足のけがが直った湧き水』として知られる白狐温泉“神名水”。現在はふる水として利用されています。



### 『西行硯水』恵那市 ②

古い桜の木の根元にわき出る清水。西行はこの小さな泉の水で墨をすり、数々の歌を書き残したといわれています。

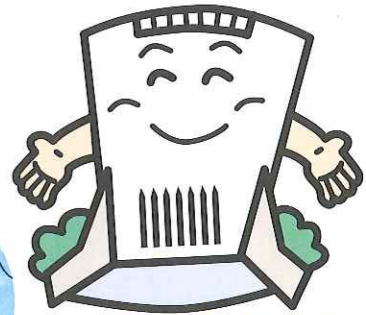


楽しく、ためになる  
しんまるくんの教室。

社会編

## 教えて しんまるくん ②

今回は新丸山ダム周辺の清水めぐりだよ！自然の水は冷たくてきもちいい！でも、そのまま飲むときはちょっと注意してね!!



## 清水特集

昔から、水は私たちの生活に、深く関わってきました。生活用水、農業用水など、その恩恵ははかりしれません。  
今回は、新丸山ダム周辺の地域に、今でも絶えることなく湧き続ける清水の特集です。紅葉に彩られた山並み、澄みきった青空の下で清水を訪ねてみましょう。

- 取材協力・お問い合わせ先
- 瑞浪市役所 (0572) 68・2111
- 恵那市役所 (0573) 26・2111
- 八百津町役所 (0574) 43・2111
- 御嵩町役場 (0574) 67・2111

## いべんと

### インフォメーション

瑞浪市	恵那市	八百津町
1月5日 岩谷不動五日えびす【明世町戸狩】 2月4日 鬼岩福鬼まつり【鬼岩駐車場】 2月18日 高松観音【小田町】 ●お問い合わせ 瑞浪市役所(0572) 68・2111	12月15日 道の文化首都構想シンポジウム 1月7日 七日福市【大井町・市神社】 ●お問い合わせ 恵那市役所(0573) 26・2111	12月10日 八百津町スポーツ少年団全体交流会【B&G体育館】 1月28日 八百津町・坂祝町スポーツ少年団交流会【B&Gプール】 2月4・5日 ふれあいスキーツアー【長野県斑尾高原スキー場】 2月18日 町民剣道大会【B&G体育館】 2月24日 スキー教室【未定】 ●お問い合わせ 八百津町役場(0574) 43・2111

建設省中部地方建設局  
新丸山ダム工事事務所  
〒505-03  
岐阜県加茂郡八百津町八百津3351



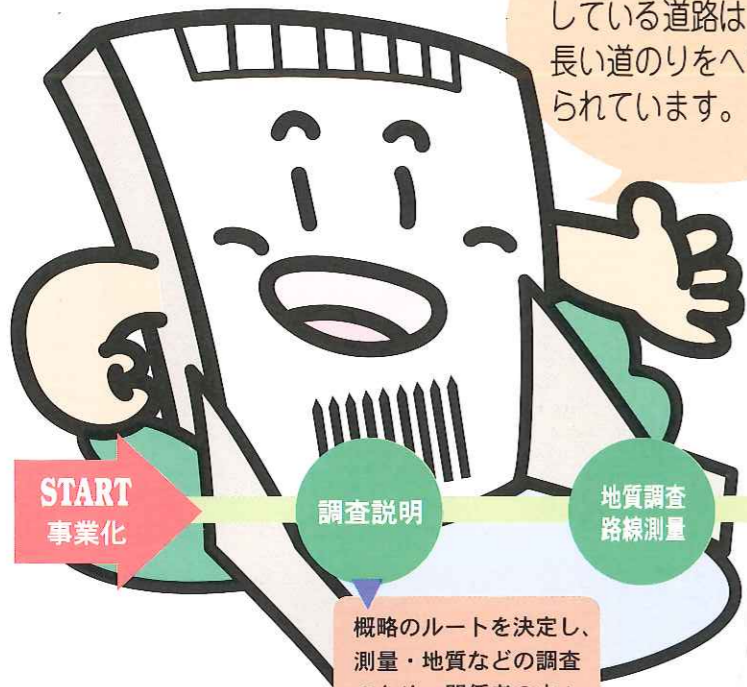
もしもしテレフォン  
新丸山ダムについてどんな事でも  
お気軽にお問い合わせください。  
0574-43-2780(代)



「ダム建設は、どこまですすんでいるの？」  
「これからどんな工事が必要なの？」  
新丸山ダムのいろいろな最新情報を紹介します。

## 道路をつくる

ふだん、みなさんが利用している道路は、こんな長い道のりをへて、つくられています。



START  
事業化

調査説明

地質調査  
路線測量

概略のルートを決出し、測量・地質などの調査のため、関係者の方々に説明を行います。

道路設計

地質調査、測量成果を用いて、道路設計を行います。

設計説明

設計した道路について関係者への説明を行います。

用地調査



道路をつくるのに必要な用地幅を決めて現地に杭をうち示します。また、土地や建物の調査を行います。(用地の境界を確かめるため、立会をお願いします。)

用地補償説明  
用地協議

関係者の方々に用地補償などの説明を行います。

用地補償の  
契約・支払

関係者の方々と用地補償の契約を行います。

関係者の方々に工事の実施方法などの説明を行うと共に各関係機関との協議を進めます。

工事



完成  
(供用開始)

道路が完成し、車が通れるようになりました。



### 着々と進む道路整備

現在、新丸山ダム建設事業では、ダム建設に伴って必要となる様々な事業を進めています。道路整備もその一つ。新しいダムにより水没してしまう一般国道418号の付替道路、ダムの建設に必要な資材を運搬する工事用道路、ダムの建設に必要な骨材を原石山から運ぶ工事用道路はじめ、総延長は約60km、八百津から名古屋市までの距離にあたります。これらの道路整備は、ダム建設事業のためだけでなく、より便利で快適な交通ネットワークとして地域の方々の豊かな生活を支え続けます。

### 地域が早期完成に向 一致協力

今年の7月17日に新丸山ダム建設のために設立されました。この同盟会発事業促進連絡協議会(美濃加茂市・坂祝町・兼山町)と「新丸山事業対策連絡協議会(八百津町・御嵩町・瑞浪市)」の二つの協議し設立されたものです。美濃加茂市4町の地域が一致協力して新丸山早期完成に向けて積極的に促進活動していくことになりました。

### New 案内用ビデオがで

「新時代をひらく『新丸山ダム』」  
地域の方々に新丸山ダム建設事業解を深めて頂くために、新しい案内用ビデオができました。ダムの目的やダム建設のターゲットなどを活用して、事務所で見ただけ、行って見たい、お気軽にご連絡

案内用ビデオ (10分・VHS) のお問い合わせ先  
●新丸山ダム工事事務所調査設計課まで



新時代をひらく「新丸山ダム」  
国内最大級の流を持つ新丸山ダム、岐阜県の東に建ちます。

### 新丸山ダムの道路整備がされると...

- ・地域間の活発な交流を促進します。
- ・都市部や公園などへのアクセスが良好になります。

### しんまる トピックス

楽しいイベントがたくさんありました。参加してくれたみなさん、ありがとうございます!



#### 森と湖に親しむ旬間

【7月21・22・23日】

#### ダムの周りを冒険

森や湖とふれあい、理解を深めようと、ダムの見学や各種のイベントが行われました。



#### 健康ウォーク

【8月5日】

#### みんなで元気に健康づくり

丸山ダム周辺を歩く『健康ウォーク』が行われました。人道の丘を出発し、2ヶ所のチェックポイントを通過、再び人道の丘をめざすコース。当日は約200人の方々が参加し、照りつける太陽の下、最後までがんばって歩きました。



#### 蘇水峡川まつり

【8月6日】

#### 楽しかった!サイコロゲーム

今年も、川まつりが行われました。建設省も参加し、新丸山ダム事業を紹介する、パネルやビデオ展をはじめ楽しいゲームも企画し、たくさんの子供たちでにぎわいました。



#### 新丸山ダムふれあい広場

第3回

【11月11・12日】

#### 今年最後のビッグイベント開催!

『くらしと土木の週間』のイベントとして八百津町産業文化祭に『第3回新丸山ダムふれあい広場』が今年も開催されました。新丸山ダム工事事務所1Fロビーと駐車場を会場として、ダムの模型やパネルの展示をはじめ、建設機械のリフト車を使った空中遊泳など様々なイベントに、2日間とも多くの方でにぎわい、たくさんのお子様も遊びに来てくれました。



しん  
Q

A  
新丸山ダム建設事業は、計で19門のゲートを持つ下流に流すことなん

卓球台  
33





**完成 (供用開始)**  
道路が完成し、車が通れるようになりました。



**工事**

**工事計画説明**

関係者の方々と用地補償の契約を行います。

関係者の方々に工事の実施方法などの説明を行うと共に各関係機関との協議を進めます。

**用地補償説明 用地協議**

関係者の方々に用地補償などの説明を行います。

**用地補償の 契約・支払**

### 地域が早期完成に向けて 一致協力

今年の7月17日に新丸山ダム建設促進期成同盟会（会長：美濃加茂市長）が新たに設立されました。この同盟会は、従来より設置されていた「丸山ダム再開発事業促進連絡協議会（美濃加茂市・可見市・坂祝町・兼山町）」と「新丸山ダム建設事業対策連絡協議会（八百津町・恵那市・御嵩町・瑞浪市）」の二つの協議会が合併し設立されたものです。美濃加茂市など4市4町の地域が一致協力して新丸山ダムの早期完成に向けて積極的に促進活動を展開していくことになりました。



### New 案内用ビデオができました。 “新時代をひらく『新丸山ダム』”

地域の方々に新丸山ダム建設事業について、より理解を深めて頂くために、新しい案内用ビデオができました。ダムの目的やダム建設の工程をコンピューターグラフィックスなどを使って分かりやすく紹介します。事務所で見ていただけ、無料で貸し出しも行っていきます。お気軽にご連絡ください。

**案内用ビデオ** (10分・VHS)のお問い合わせは、  
●新丸山ダム工事事務所調査設計課までTEL.0574-43-4173



<p>新時代をひらく『新丸山ダム』</p>	<p>国内最大級の流域面積を持つ新丸山ダムは、岐阜県の東に建設されます。</p>	<p>これまでの高さ98.2mを122.5mとし、24.3m嵩上げします。</p>	<p>貯水量の大幅なアップがはかれ、洪水調節量は今までの3倍の7,200万m<sup>3</sup>に増強されます。</p>
-----------------------	--	---	--

### 新丸山ダムの道路整備がされると…

- ・地域間の活発な交流を促進します。
- ・都市部や公園などへのアクセスが良好になります。

### 水峡川まつり

【8月6日】  
あった！サイコロゲーム  
ら、川まつりが行われました。皆も参加し、新丸山ダムを紹介する、パズルやビデオ展をはじめ、楽しいゲームもたくさんの子供たちにぎわいました。



### 新丸山ダムふれあい広場

第3回 【11月11・12日】  
今年最後のビッグイベント開催！  
『くらしと土木の週間』のイベントとして八百津町産業文化祭に『第3回新丸山ダムふれあい広場』が今年も開催されました。新丸山ダム工事事務所1Fロビーと駐車場を会場として、ダムの模型やパネルの展示をはじめ、建設機械のリフト車を使った空中遊泳など様々なイベントに、2日間とも多くの方でにぎわい、たくさんの子供たちも遊びに来てくれました。



### しんまる Q&A

**Q** 新丸山ダムのゲートはどれくらい大きさなの？  
**A** 新丸山ダムのゲートには、10m×11mのゲートが10門と5m×6.5mのゲートが9門、2種類、合計で19門のゲートがあるんだよ。その大きさは、全部で卓球台の約333台分の面積になるんだ！ゲートの役目は、洪水による大量の水が一気に下流に流れないようにコントロールすることなんだよ。



### ダムを通じた国際交流



**ブリスベン Brisbane**  
オーストラリア大陸の北東部を占めるクイーンズランド州の南東部に位置する州都ブリスベン。人口約170万、シドニー、メルボルンに次ぐ、オーストラリア第3の都市。



今号から始まったこのコーナー。今回は、八百津町の小・中学校で英語指導助手をされているサリー・エリザベス・ロードさんにインタビューしました。オーストラリアのブリスベン出身のサリーさんは、日本に来る前から日本の文化などに興味があり、大学では日本語を専攻されていたそうです。現在日本に来て1年半ほど。

丸山ダムを訪れるのは初めてのサリーさんは操作室でダムの説明を受け、興味深そうに質問をしていました。「私の国にもダムはありますが、ダムって本当に大きいんですね。ダムは、こんなにたくさんの水を支えています、倒れてしまうことはないのですか？」

ダムは建設前に、地質調査などを十分行い、地震にも耐えられるように作られています。



### オーストラリアの自然災害

「オーストラリアで起きる自然災害の多くは、洪水とかんばつです。幼い頃のことによく覚えていませんが、1974年に私達の地域を襲った洪水がありました。その被害はとても大きかったといえます。今でも災害の話があると、“The floods of '74” (74年洪水)といわれ必ず話題になる災害です。」日本人にとっての1959年に日本を襲った伊勢湾台風のようなものでしょうか。  
「また、長い間雨が降らない時期には、植物は枯れてしまい、そんな時には、空気が乾燥して自然に火事が起きてしまうこともあります。」  
日本では自然に火事が起きることは、ほとんどありません。

「また、長い間雨が降らない時期には、植物は枯れてしまい、そんな時には、空気が乾燥して自然に火事が起きてしまうこともあります。」

### 自然災害から人々を守るダム建設、そして自然との共生

「オーストラリアと日本の自然環境には、大きく違いがありますが、このような自然災害から人々を守るために、ダム建設はとても大切だと思います。でも、そこに住む動植物のことも十分配慮してほしいと思います。」と、ダム建設について重要なコメントも。新丸山ダム建設についても、環境調査を行っています。調査の結果は、できる限り自然環境と共生をするために活かされます。「八百津町は、自然が豊かでとてもいいところですね。」休日には、散歩や、ピクニックに出かけたりしているそうです。



「日本食も大好きです。作り方を教えてもらい、みそ汁や、肉じゃがも作れるようになりました。」すっかり、日本の生活に慣れてきている様子。「オーストラリアに帰ったら、日本語の教師になりたいと思っています。」と笑顔で夢を語ってくださいました。

▲オーストラリアでのサリーさん



# ふれあい すぺ～す

『じいさまから聞いた話』を書き続け17年

「生きている限り書き続けたい」  
言葉の文化財“を守り伝える

御嵩町 可児一郎さん

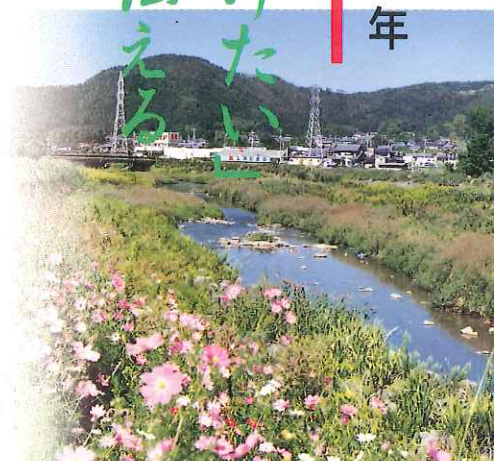
「地元にも語り継がれる民話の数々を、後世に残したい。語部ともいえるお年寄りがいなくなる前に、何とか伝えていきたい。」と情熱を見せるのは、御嵩町に伝わる昔話や言い伝えを17年間にわたって書き続けている可児一郎さん。小、中学、高校の数学の教師をされていた可児さんは、大正6年恵那市に生まれ、48才の時に御嵩町に転住されました。

退職後、町史の編纂に携わることになり、史実を求めて地元のお年寄りを訪ねました。その時、聞いたお話が可児さんの心を大きく動かすことになるのです。昔から語り継がれてきた貴重な話がこの時代にきて、消えてしまうことを淋しくおもしろい、町史をつくり終えた後も、昔話を探し続け、書きとめておかれたそうです。丹念に調べ上げたその話が役場の協力で『広報みたけ』の「じいさまから聞いた話」として紹介されることになったのは、昭和53年11月のこと。可児さんの願いが実を結ぶことになったのです。

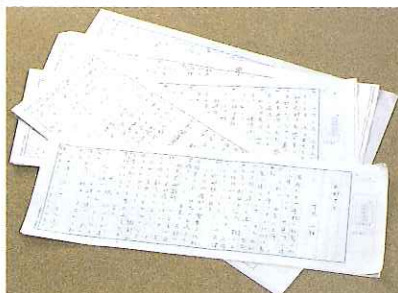


200話を越える民話の数々

「お年寄りとお話して話を聞くのはとても楽しい。でも、それを文章にするのは本当に難しい。」「語ってくれた人の話をできる限り忠実に書くために納得のいくまで何回も、何回も聞きに通います。中には、まとめるのに3年もかかったものもありました。」と妥協をしない姿勢で書き続け17年。



可児さんの地元の話し言葉そのままで書かれた文面からは、御嵩町を愛し、お年寄りを思いやるあたたかい人柄がうかがえます。「生きている限り書き続けたい」と力強く語る可児さんは現在78歳。今も、大切な「言葉の文化財」を求めて元気に取材にとび回っておられることでしょう。



▲丹念に書き上げられた手書き原稿

その数は現在200話を越えています。「話を聞かせてくれたお年寄りが、できた文章を読んで、『自分の話したことが活字になった』と喜ばれたことを聞くと何よりの励みになります。」以前、教師をされていた頃のように、生徒に語りかけるような、穏やかで丁寧な口調は、可児さんの文章にそのまま現れています。今年の3月、御嵩町40周年記念イベントのひとつとして話の一部を集めた本も発行されました。



▲毎月「じいさまから聞いた話」が掲載されている『広報みたけ』

取材協力・お問い合わせ／御嵩町役場 (0574) 67-2111

「田んぼを守った水神様」川上神社(水神様)より

三年目に雷があつて、急に大雨が降り、皆が見とる前で堤防はアツと言つ間もなく切れて水神様は濁流に流されて行つてしまつた。それでも水の割合いに田んぼの損害は少なかつた。

今度は駄目やろうと、誰もがあきらめとつたらしはらくして、北屋敷の人がわざわざ来て話をされることは、本当に不思議なこつちやが、またまたあの水神様が堤防の切れた所に、無事に座つてござつた。そのお陰で北屋敷の方は大助かりやつた……」

お話のあらすじ 川上神社(水神様)

今から約200年前、まだ今のように堤防整備がされていないため、大雨が降る度堤防は切れ、下流の家や田畑に大きな被害を与えていました。その年も雨が降り続き、堤防が切れましたが、北屋敷の村人の心配ほど被害はありませんでした。堤防の切れ口は、一つの社塔が流れ着いているのが見つかりました。それは、上流にある美佐野村の水神様でした。村に持ち帰られた水神様が、3年後の大雨の日、また、同じ堤防の切れ口に座つていました。お陰で北屋敷は大きな被害もなく村は助かりました。二度もこんな不思議なことがあり、美佐野村の人は、水神様を、北屋敷に置いていくことに決めました。以来、川の上から来た水神様が、川上神社として今でも大切に祀られています。